

学生が退学を取りやめたケース

分類		退学をしなかった理由	学校からのサポート	学生区分	
学内要因による理由	意欲の改善によるもの	国家資格を取るという強い思いがあったことによる意欲改善	学校に入学する前から進路が決まった時に必ず卒業して国家資格も取得すると決めていたから。	人間関係のトラブルや少しの悩みにも相談できる先生がたくさんいて、いつでも聞いてくれる環境が整っている。	日本人・専門学校
			資格はしっかりとっておきたいし、後々の自分に中途半端な生き方をしたくなく、知識や技術が足りないと思っているのなら少しずつでもいいからあげて復習して繰り返していけばいいと今は思うから	—	日本人・専門学校
			介護福祉士の資格を取得し、働きたいという意思があるため。	就職に関して何も分からなかったのだが、暖かく先生方が支えて下さり助かった。	日本人・専門学校
			国家資格を持っておけば役に立つかもしれないと思ったから。		日本人・専門学校
	意欲の改善によるもの	学校卒業をすることへの意欲改善	1度目指した夢を諦めなくなかったから。自分の経験不足でもあっていたがそれでも一生懸命に努力をし学校を卒業したいと感じた。	今の自分にできていること、できていないことを面談の際に言うてくださった。そのため今やるべき事に目を向けて実習に取り組むことが出来た。	日本人・専門学校
			辞めてもやりたいことがなく、自分で選んだ4年制大学に進学でき、やっと慣れてきたから。	—	日本人・大学
	意欲の改善によるもの	学校生活に対する意欲改善	ここで辞めたら、この先何もうまくいかなくなってしまうと将来が大変なことになりそう。辞めた反動で何もかもやる気を無くそう。	—	日本人・専門学校
			自分の意思で学校に行くことと決めたことだから最後まで通い続けたいと思う。	—	日本人・短期大学
	意欲の改善によるもの	介護に対する意欲改善	自分がクラスリーダーになって成長出来ていると感じたから	担任の先生から厳しい言葉もかけて頂きながら、話し合う、発信し合う、信頼し合うことの大切さを教えてもらったから。	日本人・専門学校
			日本に来てから、介護のバイトをした。3年間にわたって、介護のバイトに慣れて来たので辞めたくない。	—	留学生・専門学校
	成績改善によるもの		実習、テストなどやり切ることが出来て多少自信がついてきたから。	先生が困った時に話を聞いてくれる環境を作ってくれるから。	日本人・専門学校
			結果として単位を貰える水準まで知識や技術を獲得できたから。	講義時間外でも研究室に行けるよう事前に決められていた対応時間や実技試験に向けた練習に協力してもらえる体制があった。	日本人・大学
	学内の良好な人間関係によるもの		家族や先生方やクラスメイトがたくさん相談に乗ってくれて励ましてもらいもう1度気持ちを切り替えて頑張ろうと思ったから	カウンセリングや担任の先生との面談を行いました。	日本人・専門学校
			クラスメイトや先生の支え。	プライベートな相談が出来た	日本人・専門学校
			友達が出来て行くのが楽しみになったから	—	日本人・短期大学
			友達と先生がいたからか	なんでも相談に乗ってくれる	日本人・専門学校
	学外実習を体験したことによるもの	実習負担の軽減	実習を通じた介護の魅力への気づき	あまり高齢者と触れ合う機会がなかったが、実習で年配の方たちが好きになっていった	日本人・専門学校
			介護への不安の軽減	実習をしてみてから考えてもいいと思った	人とのコミュニケーションが苦手でも勤めておられる方がいると伺ったので、できるかなと思った
実習負担の軽減			教員が寄り添ってくれ、実習先を考慮してくれたり、可能なことはしてくれる。	実習先を自宅から近い場所にしてくれた。「我慢したり抱え込まずに何でも話して」と言ってくれ親身になって聞いてくれる。	日本人・専門学校
			介護福祉士は続けようと思わないが、その先の福祉の目標が出来たため。介護福祉士として働くとしても色々な働き方がある事も知りました。また一年生の実習の時のように、私自身の人間性を否定されるような事がなく二年生の実習を終える事が出来たから。	二年生の実習担当の先生は、出来ない事を責めるのではなく、出来ている事を探してくれ、理解出来ていないところは一緒に考えてくれました。まだまだですが考え方がわかり自信にもなりました。私も先生のように、利用者に向き合えるようになりたいと目標にもなりました。	日本人・専門学校
進路を考慮したことによる理由	就職が決まっているため	初回の実習期間中に自分に向いてないと思い辞めたいと思う気持ちがあった。ただ初めてだったと割り切り、次回どう風に改善するか考え、次の実習に向けて気持ちを切り替える事が出来たため、今でも継続して通っている。	—	日本人・専門学校	
		就職先の人に介護福祉士と社会福祉士の資格を取るよう言われているから。	—	日本人・大学	
		他にやりたいこともなく、資格の取れる大学に入学して、そのまま流れるように月日が経ち、介護職に就職も決まってしまったため。	—	日本人・大学	
進路を考慮したことによる理由	介護福祉士の資格を他の資格所得に生かすため	社会福祉士を取ろうと考えているが、介護福祉士としての現場経験を積んでから取得しようと思ったため	—	日本人・専門学校	

学生が退学を取りやめたケース

分類		退学をしなかった理由	学校からのサポート	学生区分	
学外要因による理由	心身の健康体調の問題の改善	複数の方からの精神的な助けがあったため。	困った時先生にいつでも相談出来て、自分の健康管理までサポートして頂いた。日本語が分からない時、日本人のクラスメイトに助けて貰ったので今問題無く学校に通えている。	留学生・専門学校	
		てんかんの病気や体調不良が続いて、1人(自分)だけ授業に追いついていなくて単位もぎりぎり、何度か学校を辞めたいと思ったところはあってもやれるところまで自分で頑張ろうと思ったから	—	日本人・専門学校	
		精神的に、万全ではないが安定してきたため。	学生相談室では、臨床心理士の方への相談を行った。自分が何に混乱しているのかを話しているうちに整理でき、サポートを頂いた。	日本人・大学	
	本人の特性によるもの	社会人としてのやり直しのために今学校に通っているから	—	日本人・専門学校	
		職業訓練できているから	—	日本人・専門学校	
		遠方から支えてくれている家族の負担になりたくないし、ここでやめたら中卒になってしまうから。	—	日本人・専門学校	
	家庭等の影響によるもの	親からの影響	家族が学校を休むなと言っており、社会人になったらこんな日常茶飯事等と言っている。また、学校の生徒や先生が休むと困る事がわかっており休める状況ではないため。	—	日本人・専門学校
			親にとりあえず行きなさいと言われたため。	就職において負担がかからないように対応してくれている。	日本人・専門学校
		親への配慮	3年生になってしまい、ここまで来て辞めてしまうのが家族に申し訳ないと思ったため	—	日本人・大学
			今まで親にたくさん迷惑をかけたり、感謝されたりと色々とお世話になっているため、その恩返しとして行っている。	—	日本人・専門学校
	経済的要因によるもの	しっかりと国家資格を取り、親孝行をしていきたいため	—	日本人・専門学校	
		お金をを出してもらっている家族や応援してくれている先生方のために続けている	—	日本人・専門学校	
		家庭内の経済的負担への配慮	親がお金を払ってくれているから	—	日本人・専門学校
		奨学金の返済に関する理由	返さなくていい奨学金を返す必要になるため	—	日本人・短期大学
		今まで払った学費を考慮したことによる理由	学校に通う日数も残り少なく、学費の規定の額を既に払い終わっているから仕方なく通っている。	—	日本人・専門学校
高いお金払ったから勿体無く、資格取らず終わるのも、勉強中途半端なまま終わるのも無駄になった感じるから。			—	日本人・専門学校	
将来の収入を考慮した理由		無資格で働くより給料がよくなるため	—	日本人・専門学校	